

計測自動制御学会 システム・情報部門 自律分散システム部会

第 58 回自律分散システム部会研究会

テーマ：「自律型ロボットの新展開」

主催：計測自動制御学会システム・情報部門 自律分散システム部会

日時：平成 28 年 7 月 15 日（金）13:30-16:00

場所：東京農工大学 小金井キャンパス エリプス 3F 多目的ホール

実行委員長：近藤敏之（東京農工大学）

■開催趣旨

最近では街中で自律型ロボットを見かけることも珍しいことではなくなり、実際にわれわれの日常生活環境に自律型ロボットが入り込む時代が到来しつつある。このような時代に創りだされる自律型ロボットは、これまでと何が違うのか。また将来の自律型ロボットにはどのような機能が期待されるのか。様々な立場の参加者の間で議論したい。

■講演概要

講演 1 「コミュニケーションロボットの研究開発-期待と現実-」

(株)東芝 研究開発センター 機械・システムラボラトリー 山本 大介 氏

近年、対話をして情報提供するといったコミュニケーションロボットが注目を浴びており、各社より様々な製品が発売されている。しかし、人と同様のコミュニケーションがとれるロボットはまだ存在しない。では、コミュニケーションロボットに対して何が期待されるのか？その期待に対して越えなければならないハードルは何か、自らのコミュニケーションロボットの研究開発を一例として紹介しつつ、考えてみたい。

講演 2 「人の生活の場で活動するロボットの課題～自律的判断能力や人の主観・直観からの示唆について～」

東京農工大学 大学院工学研究院 先端機械システム部門 水内 郁夫 氏

人の生活の場で活動するロボットに関する研究を行っている。自律的な判断能力や複雑操作能力などが重要な課題だが、ヒューリスティックなタスク実現例を通してキー課題や解決法を模索するアプローチとともに、人間の主観のプロセスから示唆を得ようというアプローチをご紹介する。具体的には、ロボットによる物品の探索や片付けの実現に向けた取り組みや、経験に基づいてロボットが人に与える印象や人の心的状態を向上させようという試みなどをご紹介する。

■参加費・参加申込方法

参加費：無料

申込締切：平成 28 年 7 月 15 日（金）

申込方法：参加登録は下記 SICE ホームページよりお願いします。

http://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/sindex.html

なお、研究会後に懇談会を予定しております。こちらもぜひご参加下さい。

■アクセス

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 東京農工大学小金井キャンパス

アクセスマップ：http://www.tuat.ac.jp/basic_information/access/index.html

キャンパスマップ：

http://www.tuat.ac.jp/basic_information/access/koganei/campus_map/index.html

■問い合わせ先

実行委員長：近藤敏之（東京農工大学）t_kondo@cc.tuat.ac.jp

部会幹事：青井伸也（京都大学）shinya_aoi@kuaero.kyoto-u.ac.jp